

ソフトコンタクトレンズから学ぶ高分子科学 「見る」そして「操る」

ソフトコンタクトレンズは、私たちの身近な製品です。レンズには高い酸素透過性と親水性をもつ「シリコーンハイドロゲル」、ケースには「ポリプロピレン」が使われています。どちらも「高分子(プラスチック)」です。

この教室では、コンタクトレンズづくりを体験し、材料による違いを実際に触れて確かめます。さらに、放射光施設「ナノテラス」で高分子のミクロな世界を「見る」ことで、高性能な製品を生み出す材料設計の考え方を学びます。身近な製品に隠れた最先端のサイエンスをのぞいてみましょう。

プログラム

💡 コンタクトレンズで学ぶ高分子科学ー「見る」と「操る」

高分子(プラスチック)はどのような材料なのでしょうか。放射光施設「ナノテラス」を使い、高分子の構造や表面を「見る」世界を紹介します。材料を「見る」ことで、その性質を理解し、目的に合わせて「操る」ことができます。この教室では、「見る」と「操る」の科学が切り拓く、次世代のものづくりの可能性を紹介します。

💡 コンタクトレンズを作ってみよう！ 触ってみよう！

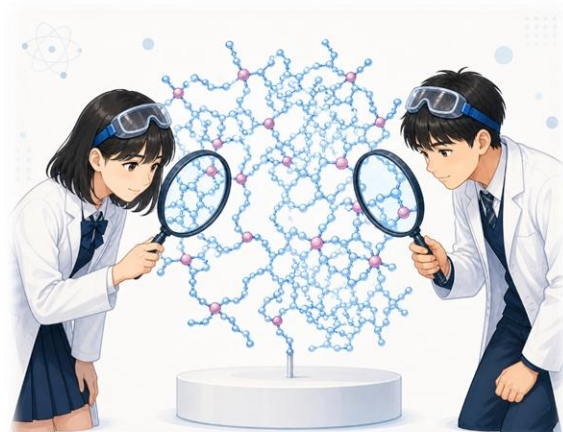
実際にコンタクトレンズを作り、触感や性質の違いを体験します。見た目ではわからない材料の特徴を、自分の目と手で確かめながら、高分子(プラスチック)の「はたらき」を学びます。

開催日時

10月12日(月・祝)
13:30~15:30

人数 **18名**

※応募多数の場合は抽選



場 所 東北大学工学系総合研究棟 講義室2(110教室)

対象者 放射光施設ナノテラスやコンタクトレンズの科学技術に関心のある高校生
(参加無料)

申込期間 **9月7日(月)から9月30日(水)まで**

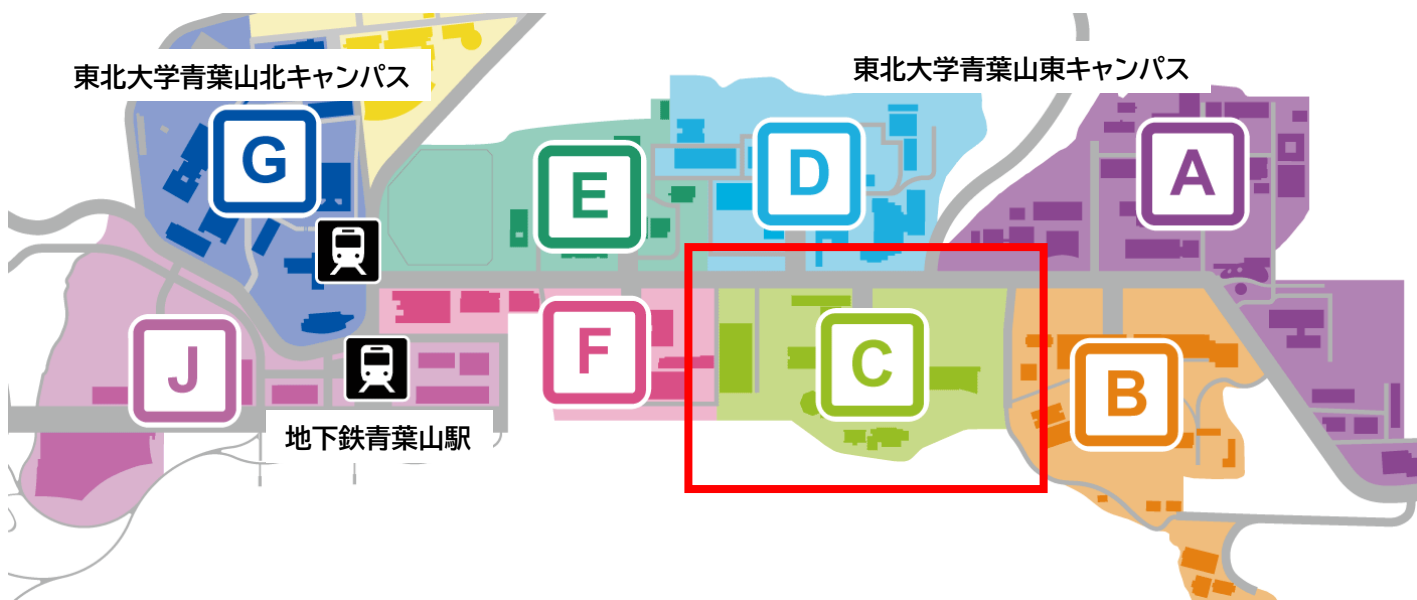
下記URL又は二次元コードリンク先のフォームから参加申込み
<https://logoform.jp/form/GQGB/1746701>



【会場アクセス】

東北大学青葉山北キャンパス

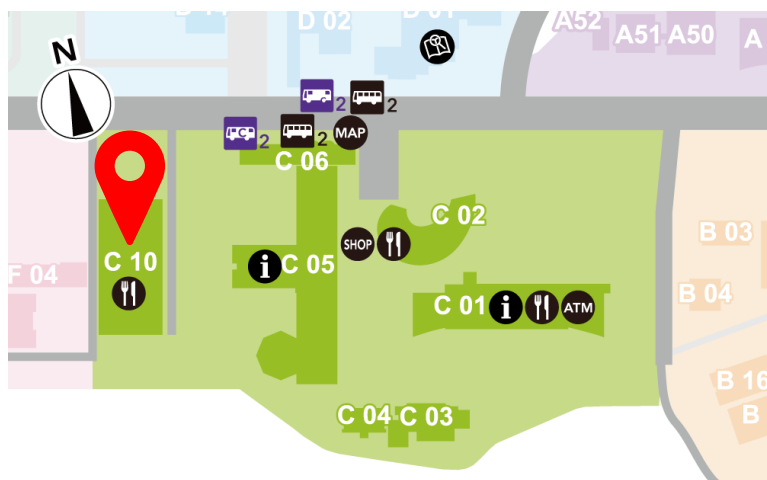
東北大学青葉山東キャンパス



- ・仙台市営地下鉄「青葉山」駅北出口から徒歩6分
- ・仙台市営バス「工学部中央」バス停から徒歩2分
(※仙台駅からの直通便はありません)



C10 工学系総合研究棟 外観



問合せ:宮城県経済商工観光部新産業振興課 産学連携推進班
電話:022-211-2721 メール:shinsanr@pref.miyagi.lg.jp